

1	2	3	4	5	6	7
<p>○あなたのこと、教えて 音読を聞き合おうーすいせんのラッパーー ○図書館へ行こう ○国語じてんのつかい方</p>	<p>○メモを取りながら話を聞こう 読んで考えたことをつたえ合おう ー自然のかくし絵ー</p>	<p>「わたし」の説明文を書こう ○漢字の表す意味</p>	<p>物語をみじかくまとめてしようかいしよう ーワニのおじいさんのたから物ー ○こころが動いたことを詩で表そう</p>	<p>○ローマ字① 書き手のくふうを考えよう ー「給食だより」を読みくらべようー ○三年生の本だな</p>	<p>詩を読もう ー紙ひこうきー ー夕日がせなかをおしてくるー ○案内の手紙を書こう ○慣用句を使おう</p>	<p>○グループの合い言葉を決めよう 中心人物について考えたことをまとめよう ーサーカスのライオンー</p>
<p>●</p>	<p>●</p>	<p>●</p>	<p>●</p>	<p>●</p>	<p>●</p>	<p>●</p>
<p>●</p>	<p>●</p>	<p>●</p>	<p>●</p>	<p>●</p>	<p>●</p>	<p>●</p>
<p>●</p>	<p>●</p>	<p>●</p>	<p>●</p>	<p>●</p>	<p>●</p>	<p>●</p>

児童用

教師用

聞き取り問題

二 つぎの文しようを読んで、もんだいに答えなさい。

〔50〕

すいせんは、お日さまの高さをはかったり、風の速さをしらべたり、ラッパをプーとふいたりして、ときどき、もうすぐだというように、うんうん、うなずきます。

① ありたちは、葉っぱの上で、ゆらゆらゆれて、じっとまっています。

あたたかい風が、ささあつとふきわたり、日の光が、一面にちりました。

(うん。今だ！)

すいせんは、大きくいきをすって、金いろのラッパをふき鳴らします。

② プップ・パッパ・パッパ・プウー
すき通った音が、池をわたり、地面をゆさぶり、おかを上って、向こうの空にきえます。ありたちは、目をまん丸にして、うんとせのびをして、まわりを見ました。

……すると、池のそばのつつじのねもどがむくつ。

(あ、あそこだ、あそこだ。)

ありたちは、ひじをつついて、。むくつ。むくむくむくつ。グローブみたいなかえるがとび起きました。

目をぱちぱちさせてから、すいせんを見つけると、

③ 「やあ、今年もありがとう。」

と、大きな声で言いました。それから、「バオーン。」

と、あくびをして、

「はらへった。はらへった。はらへった。」

どっすん・ぽこ。どっすん・ぽこ。どっすん・ぽこ。

と、林の方へとんでいきました。

「はあ！ かえるのおすもうさんだ。」

「かえるのよこづなだ！ どっすん、どっすん。」

ありたちは、葉っぱの上で、とび上がって手をたたきました。

工藤直子「すいせんのラッパ」より



2 ありたちは、何をじつとまっていますか。あてはまるものを一つえらんで○をつけなさい。

〔10〕

- () すいせんが、あそびに来ること。
- () すいせんが、ラッパをふくこと。
- () かえるが、ラッパをふくこと。

3 プップ・パッパ・パッパ・プウーを音読するとき、どのように読むとよいですか。あてはまるものを一つえらんで○をつけなさい。

〔10〕

- () 小さな声で、ゆっくりと。
- () ひくい声で、はやく。
- () 大きな声で、元気よく。

4 かえるが③がとうとおれいを言ったのは、どうしてですか。「くから。」という言葉をつかって書きなさい。

〔10〕

5 ありたちは、どんなかえるを見てとび上がった手をたたいたのですか。文しよう中から六字でぬき出して書きなさい。

〔10〕

みたいなかえる。

三 つぎの言葉が国語じてんに出てくるじゆんに、1・2・3の番ごうを書きなさい。〔20完答各5〕

- | | | | |
|--------|--------|---------|----------|
| 1 | () いし | 2 | () あしあと |
| () あさ | () うら | () あさい | () あす |

- | | | | |
|---------|---------|---------|----------|
| 3 | () ホール | 4 | () ちかい |
| () ポール | () ボール | () チーム | () ちいさい |

四 にかん字を書きなさい。ひつようならおくりがなも書きなさい。〔30各5〕

あらわす

1 よう す つかう

よう

れん しゅう

3 いろ

みどり

4

い み

5

6

- 1 にあてはまる言葉を一つえらんで○をつけなさい。
- () ささやきます
 - () どなります
 - () さわぎます

〔10〕

1 つぎの文章を読んで、問題に答えなさい。『60』



三年一組 木村 あおい

わたしを一言で言い表すなら、「全力で取り組む人」だと思います。

わたしは、二年生のときは配り係をしていて、プリントやノートを毎日きちん配っていました。三年生では生き物係になったので、クラスでかっている金魚の世話を毎日がんばっています。

でも、全力で取り組むあまり、おちゆうになつてしまい、まわりが見えていないと言われることもあります。一年間で直していききたいと思つていますので、気づいたことがあれば教えてくださいね。

わたしのことを、前よりくわしく知つてもらえましたか。これから一年間、よろしくおねがいします。

1 木村さんがいちばんつたえたいことは何ですか。「〜こと。」という言葉を使って書きなさい。 <10各5>

2 木村さんが知つてもらいたい自分の様子で、あてはまるものを二つえらんで○をつけなさい。 <10各5>

- () 生き物係になって毎日のえさやりが楽しいこと。
- () 生き物係になって金魚の世話を毎日がんばっていること。
- () 配り係でプリントやノートを配るのがにがてだったこと。
- () 配り係でプリントやノートを毎日きちんと配っていたこと。

3 木村さんが一年間で直していききたいと思つていることは何ですか。「〜こと。」という言葉を使って書きなさい。 <10各5>

4 あいてに分かりやすくつたえるために気をつけることをまとめました。()の中に入る言葉を、 からえらんで記号を書きなさい。

○思ったことや () を書き出す。 <30各5>

○書き出したことの () から、

何をいちばんつたえたいのかという、 () を明らかにする。

○「始め」「中」「」で文章を組み立てる。

○「」()で、つたえたいことの中心を書き、「」()でくわしく説明する。

- | | | |
|------|------|---------|
| ア 始め | イ 中 | ウ 終わり |
| エ 全体 | オ 中心 | カ 考えたこと |

2 つぎの漢字の線のところは、どんな意味で使われていますか。 からえらんで、記号を書きなさい。 <20各5>

空		曲	
空白 ()	空白 ()	作曲 ()	作曲 ()
青空 ()	青空 ()	曲線 ()	曲線 ()
ア おもて	イ そら	ア まっすぐでない・まがる	イ つくる
ウ から・何もなし	ウ 音楽のふし		

3 に漢字を書きなさい。 <20各5>

1 にかて

2 かぞく

3 図書



4 しま

一 つぎの文章を読んで、問題に答えなさい。『65』

「君に、わしのたから物をあげよう。うん、そうしよう。これで、わしも、こころおきなくあの世へ行ける。」
① ワニのおじいさんのせなかのしわが、じつは、たから物のかくし場所を記した地図になっていたのです。ワニのおじいさんに言われて、おにの子は、おじいさんのせなかのしわ地図を、しわのない紙にかきうつしました。

「では、行っておいで。わしは、この葉っぱのふんでもうひとねむりする。たから物ってどういうものか、君の目でたしかめるといい。」
そう言って、ワニのおじいさんは目をつぶりました。

おにの子は、地図を見ながら、とうげをこえ、けもの道を横切り、つり橋をわたり、谷川にそって上り、岩あなをくぐりぬけ、森の中で何でも道にまよいそうになりながら、
② 地図の×^{ぼつ}じるしの場所へたどりつきました。

そこは、切り立つようながけの上の岩場でした。そこに立ったとき、
③ おにの子は目を丸くしました。口で言えないほどつukしいタヤけが、いっぱいに広がっていたのです。

「、おにの子はぼうしを取りました。これがたから物なのだ——と、おにの子はうなずきました。

ここは、世かい中でいちばんすてきなタヤけが見られる場所なんだ——と思いました。
その立っている足もとに、たから物を入れたはこがうまっているのを、おにの子は知りません。

おにの子は、 タヤけを見ていました。
川崎洋「ワニのおじいさんのたから物」より

1 にあてはまる言葉を、 からえらんで記号を書きなさい。 <15各5>

ア いつまでも イ やっぱり ウ 思わず エ やつと
2 ワニのおじいさんのせなかのしわは、何のやぐわりをしていましたか。 <5>

3 地図の×^{ぼつ}じるしの場所へたどりつきましたとありますが、おにの子が、地図の×^{ぼつ}じるしの場所にとどりつくまでに通った場所を三つえらんで○をつけなさい。 <15各5>

- () つり橋 () 岩あな () 野山 () 森の中 () 川ぎし () がけの上の岩場

4 おにの子は目を丸くしましたとありますが、
③ どうしてですか。そのわけを、「くから。」という言葉を使って書きなさい。 <10>

5 おにの子が、たから物だと思ったものは何ですか。文章中から三字でぬき出して書きなさい。 <5>

6 あらすじをまとめるとき、どんなことに気をつけて書くとよいですか。() に入る言葉を、 からえらんで記号を書きなさい。 <15各5>

〇場面ごとに()をせい理し、その中で()を取り上げる。

〇()言いかえるなどして、出来事のへんかを分かりやすくまとめる。

ア だいじなこと イ 起こった出来事
ウ みじかく エ 人物の話したこと

二 つぎの——の言葉は、雨がどのようにふる様子を表していますか。あてはまるものからえらんで、記号を書きなさい。 『15各5』

- 1 雨がぼつぼつふる。()
- 2 雨がしとしとふる。()
- 3 雨がばらばらふる。()



ア 雨がしずかにふる様子
イ 雨が急にふる様子
ウ 大つぶの雨がまばらにふる様子
エ 雨がふり始める様子

三 に漢字を書きなさい。ひつようならおくりがなも書きなさい。 『20各5』

1 さむい。 。
2 あつめる。 。

3 ち が出る。
4 あん しん

二 次の二つの文章を読んで、問題に答えなさい。

【一つ目の文章】

しっかりと野さいを食べよう

給食で出した野さいが毎日のこっています。わたしたちは、みなさんに、しっかりと野さいを食べてほしいと思っています。なぜなら、野さいには、大切なえいようがあるからです。

たとえば、夏の野さいであるトマトには、ビタミンというものがふくまれています。このビタミンは、体の調子をととのえるのに、なくてはならないものです。このほか、トマトには水分も多くふくまれているので、あせをかくあついときに食べるのに、ちょうどよい野さいです。

野さいには、たくさんのえいようがふくまれています。給食でも、おいしい野さいを使った料理をたくさん出していきます。これからのあつきせつをのりこえられるように、しっかりと野さいを食べましょう。

えいよう たつぷり!



【二つ目の文章】

しっかりと野さいを食べよう

給食で出した野さいが毎日のこっています。わたしたちは、みなさんに、しっかりと野さいを食べてほしいと思っています。なぜなら、育てている人たちのあいじょうがこめられた野さいをのこすのは、もったいないことだからです。

たとえば、夏の野さいであるトマトを作るためには、「わきめかき」という作業がいます。わきめかきは、一つ一つ手作業で行うのでとてもたいへんな作業ですが、トマトをおいしくたべてもらうために、あいじょうをこめて行っているのです。

育てている人たちのあいじょうがこめられた野さいが食品ロスになるのは、もったいないことです。育ててくれた人たちがえがおになるように、しっかりと野さいを食べましょう。



この二つの文章を書いた人がいちばんつたえたいことは何ですか。二つの文章から同じ一文を三十六字でぬき出して書きなさい。点()と丸()も一字に数えて書くこと。

2 二つの文章を読みくらべ、どのような内ようが取り上げられているか、()にあてはまる言葉を書きなさい。

【一つ目の文章】
野さいには、大切な()がある。
給食でも、()野さいを使った料理をたくさん出す。これからの()をのりこえられるように、しっかりと野さいを食べよう。

【二つ目の文章】
育てている人たちの()がこめられた野さいをのこすのは、()ことだ。
育ててくれた人たちが()になるように、しっかりと野さいを食べよう。

3 書き手のくふうを読み取るとき、どんなことに気をつけるとよいですか。()に入る言葉を、()からえらんで記号で書きなさい。

○同じことをつたえる文章でも、取り上げる内ようが()ことがある。
○書き手のくふうは、()、しゃしんの使い方にも表れる。それらがあるときには、()とのつながりを考えながら読む。

ア 図や表 イ 文章 ウ 考える エ ことなる
り()が()に漢字を書きなさい。ひつようならくり()が()も書きなさい。

5 トマトの()み。

3 ()の()か()しん。

1 ()の()う。

4 夏は()あつ()い。

2 一生けん()めい。

三 次のローマ字の読み方を()にひらがなで書きなさい。【10各5】

1 buta ()

2 onēsan ()

四 次の言葉をローマ字で書きなさい。【10各5】

1 あひる ()

2 がっこう ()

組 番	評 点	知識技能	思考判断表現
		/50	/50

1 グループで話し合うときに気をつけることをまとめました。() にあてはまる言葉を、 からえらんで記号を書きなさい。

【30各10】

○話し合いを進める役わりを() という。

○はじめに、話し合いの目的() を たしかめる。

○話し合いの区切りで、それまでに考えられた考えや決まったことを() する。

アせい理 イさんかする人 ウ進め方 エ司会

2 次の文章を読んで、問題に答えなさい。 【50】

「さあ、お食べよ。ぼくと半分だよ。」
じんざは、チョコレートはすきではなかった。

、目を細くして受け取った。じんざはうれしかったのだ。

それから男の子は、毎日やってきた。じんざは、もうねむらないでまっていた。やってくるたびに、男の子はチョコレートを持ってきた。そして、お母さんのことを話して聞かせた。

じんざはのり出して、うなずいて聞いていた。、サーカスがあしたで終わるとい

う日、男の子はいきをはずませてとんできた。「お母さんがね、もうじき、たい院するんだよ。それにおこづかいもたまったんだ。あしたサーカスに来るよ。火の輪をくぐるのを見に来るよ。」

男の子が帰っていくと、じんざの体に力がこもった。目が

光った。「……ようし、あした、わしはわかいときのように、火の輪を五つにしてくぐりぬけてやろう。」

川村たかし「サーカスのライオン」より



1 にあてはまる言葉を、 からえらんで記号を書きなさい。 【10各5】

アイいよ イだから ウけれども エすると

2 にあてはまる言葉を、一つえらんで○をつけなさい。 【5】

- () (ぐるりと) () (ぴかっと)
- () (どんよりと) () (しよぼしよぼと)

3 目を細くして受け取ったときに、じんざはどう思いましたか。 【10】

4 男の子がお母さんのことを話して聞かせたとき、じんざはどのような様子で聞いていましたか。文章中から十一字でぬき出して書きなさい。 (「、」も一字と数える) 【10】

聞いていた。

5 いきをはずませてとんできたとありますが、男の子が、じんざに知らせたことは何ですか。「〜こと。」「〜こと。」という言葉を使って二つ書きなさい。 【10各5】

6 あしたのサーカスで、じんざは何をすることにしましたか。「〜こと。」「〜こと。」という言葉を使って書きなさい。 【5】

3 次の文は主語とじゅつ語のつながりにおかしなところがあります。主語とじゅつ語のつながりが正しくなるように直し、() にあてはまる言葉を書きなさい。 【10各5】

①きのう食べたのは、カレーを食べました。きのう食べたのは、() 。

②わたしは、好きなものは、からあげです。() からあげです。

4 に漢字を書きなさい。ひつようならおくりがなも書きなさい。 【10各5】

1 しようぼう

2 はこぶ

(例) (教師判断)は、授業での指導をふまえ、記述より判断し、部分点を与えてください。

※無断で複写・複製をすることを禁じます。

東書	3年	1	国上	6令	音読を聞き合おうーすいせんのラッパー	あなたのこと、教えて	図書館へ行く	国語じてんのつかい方	P14~37	名前	組	番	点	知識技能	50/	思考判断	50/
----	----	---	----	----	--------------------	------------	--------	------------	--------	----	---	---	---	------	-----	------	-----

1 つぎの文しようを読んで、もんだいに答えなさい。 [5]

すいせんは、お日さまの高さをはかったり、風の速さをしらべたり、ラッパをプーとふいたりして、ときどき、もうすぐだというように、うんうん、うなずきます。

ありたちは、葉っぱの上で、ゆらゆらゆれて、じっとまっています。

あたたかい風が、ささあつとふきわたり、日の光が、一面にちりました。

(うん。今だ！)

すいせんは、大きくいきをすって、金いろのラッパをふき鳴らします。

②プップ・パッパ・パッパラー・プウーすき通った音が、池をわたり、地面をゆさぶり、おかを上って、向こうの空にきえます。ありたちは、目をまん丸にして、うんとせのびをして、まわりを見ました。

……すると、池のそばのつつじのねもどがむくつ。

(あ、あそこだ、あそこだ。)

ありたちは、ひじをつついて、。むくつ。むくむくむくつ。グローブみたいなかえるがとび起きました。

目をぱちぱちさせてから、すいせんを見つけると、

「やあ、今年もありがとう。」

と、大きな声で言いました。それから、「バオーン。」

と、あくびをして、

「はらへった。はらへった。はらへった。どっすん・ぽこ。どっすん・ぽこ。どっすん・ぽこ。」

と、林の方へとんでいきました。

「はあ！ かえるのおすもうさんだ。」

「かえるのよこづなだ！ どっすん、どっすん。」

ありたちは、葉っぱの上で、とび上がった手をたたきました。

工藤直子「すいせんのラッパ」より



- 1 にあてはまる言葉を一つえらんで○をつけなさい。
- () ささやきます
- () どなります
- () さわぎます

- 2 ありたちは、何をじっとまっていますか。あてはまるものを一つえらんで○をつけなさい。 [10]
- () すいせんが、あそびに来ること。
- () すいせんが、ラッパをふくこと。
- () かえるが、ラッパをふくこと。

- 3 プップ・パッパ・パッパラー・プウーを音読するとき、どのように読むとよいですか。あてはまるものを一つえらんで○をつけなさい。 [10]
- () 小さな声で、ゆっくりと。
- () ひくい声で、はやく。
- () 大きな声で、元気よく。

- 4 かえるが、どうとおれいと言ったのは、どうしてですか。「くから。」という言葉をつかって書きなさい。 [10]
- すいせんがラッパをふいて今年も起こしてくれたから。
- ※理由を表す言葉がなければ2点減点。(教師判断)

- 5 ありたちは、どんなかえるを見てとび上がった手をたたいたのですか。文しよう中から六字でぬき出して書きなさい。 [10]
- おすもうさん みたいなかえる。

- 2 つぎの言葉が国語じてんに出てくるじゆんに、1・2・3の番ごうを書きなさい。 [20完答各5]
- | | | | |
|---|--------|---|----------|
| 1 | () いし | 2 | () あしあと |
| 1 | () あさ | 2 | () あさい |
| 3 | () うら | 3 | () あす |

- | | | | |
|-------|---------|-------|----------|
| 3 | () ホール | 4 | () ちかい |
| () 2 | () ポール | () 2 | () チーム |
| () 3 | () ボール | () 1 | () ちいさい |

- 3 にかん字を書きなさい。ひつようならおくりがなも書きなさい。 [30各5]
- あらわす

- 1 。 [30各5]
- あらわす
- 2 。 [30各5]
- つかう

- | | | | |
|---|----|---|----|
| 5 | 緑色 | 3 | 様子 |
| 6 | 意味 | 4 | 練習 |

(例) (教師判断)は、授業での指導をふまえ、記述より判断し、部分点を与えてください。

※無断で複写・複製をすることを禁じます。

東書	3年	2	令6 国上
○メモを取りながら話を聞こう 読んで考えたことをつたえ合おう ― 自然のかくし絵 ―			
P 38~55	名	前	組
番	点	評	知識技能 /35
思考判断表現	/65		

聞き取り問題

1 前川さんは、スーパーマーケットではたらく人に、話を聞きました。これを聞いてもんだいに答えなさい。

前川さんが聞いたかかったことは何ですか。〈10〉

2 前川さんは、話を聞きながらつぎのようなメモをとりました。このメモを見てつぎのmondaiに答えなさい。

インタビューメモ 5/20
聞いたこと

①ねふだを見やすくする
・ ① で目立つようにする
・ おきゃくさんによく見ってもらうため

②たくさんのしょうひんをおく
・ 買いたいものがないとがっかりさせてしまう
・ おきゃくさんがほしいと思うものを店におく

③ ②
・ かい店前にかくにん
・ 気持ちよく買いものをしてもらうため



(1) ① に入る言葉を書きなさい。 〈10〉

〔赤色〕 で目立つようにする。

(2) ② に入る言葉を書きなさい。 〈10各5〉

あ	い	さ	つ	と	え	が	お
---	---	---	---	---	---	---	---

二 つぎの文しようを読んで、mondaiに答えなさい。

こん虫をかんさつしてみると、一日のうちの決まった時間だけ活動し、ほかの時間はじっと休んでいます。多くのこん虫は、この長い時間休む場所の色に、にた色をしています。じっとしているかぎり、ほご色は、^①身をかくすのにやく立ちます。

、こん虫が自分の体の色と同じような色をした所にいたとしても、動いたときなどには、鳥やトカゲに食^②べられてしまうことがあります。鳥やトカゲなどは、ちよつとした動作を見のがさない、するどい目を持っているからです。

、ほご色は、どんな場合でもやく立つとはかぎりませんが、きにかこまれながらこん虫が生きつづけるのに、^③ずいぶんやく立っているのです。ほご色は、自然のかくし絵だということができるとしよう。

矢島稔「自然のかくし絵」より

1 には、どんな言葉が入りますか。

からえらんで書きなさい。

このように すると さらに ところが

〈10各5〉

2 ほご色^①が身をかくすのにやく立つのは、どんな場合だと書いてありますか。「く場合。」という言葉を使って書きなさい。

・ じつとしていいる場合。

・ じつと休んでいる場合。

※「場合。」がなければ2点減点。(教師判断)

〈10〉

3 体の色と同じような色の所にいたとしても、動いたときに食^②べられてしまうのはどうしてですか。「くから。」という言葉を使って、「鳥やトカゲなどは、」につづくように書きなさい。〈10〉

鳥やトカゲなどは、

ちよつとした動作を見のがさない、するどい目を持っていいるから。

※理由を表す言葉がなければ2点減点。(教師判断)

〈10〉

4 自然^③のかくし絵とは、何のたとえですか。文しよう中からぬき出して書きなさい。

ほご色

三 何かをつたえたいとき、どんなことに気をつける^①とよいですか。() に入る言葉を、からえらんで書きなさい。

○話や文しようの (全体) のうち、何をいちばんつたえたいのかという、 (中心) を明らかにすることが大切です。

中心 あい手 目的 全体

全体

〈10各5〉

四 に漢字を書きなさい。ひつようならおくりがなも書きなさい。

5	3	1	4	2
<input type="text"/>				
くばる	あそぶ	およぐ	もんだい	こおり
配る	遊ぶ	泳ぐ	問題	氷

〔25各5〕



(例) (教師判断)は、授業での指導をふまえて、記述より判断し、部分点を与えてください。

※無断で複写・複製をすることを禁じます。

「わたし」の説明文を書こう
○漢字の表す意味

知識技能	/70
思考判断表現	/30

一 つぎの文章を読んで、問題に答えなさい。『60』



三年一組 木村 あおい

わたしを一言で言い表すなら、「全力で取り組む人」だと思います。

わたしは、二年生のときは配り係をしていて、プリントやノートを毎日きちん配っていました。三年生では生き物係になったので、クラスでかっている金魚の世話を毎日がんばっています。

でも、全力で取り組むあまり、おちゆううになってしまい、まわりが見えていないと言われることもあります。一年間で直していきたくて思っていますので、気づいたことがあれば教えてください。

わたしのことを、前よりくわしく知ってもらえましたか。これから一年間、よろしくおねがいします。

1 木村さんがいちばんつたえたいことは何ですか。「〜こと。」という言葉を使って書きなさい。 <10各5>

全力で取り組む人だということ。

※「こと。」がなければ2点減点。(教師判断)

2 木村さんが知ってもらいたい自分の様子で、あてはまるものを二つえらんで○をつけなさい。 <10各5>

() 生き物係になって毎日のえさやりが楽しいこと。

(○) 生き物係になって金魚の世話を毎日がんばっていること。

() 配り係でプリントやノートを配るのがにがてだったこと。

(○) 配り係でプリントやノートを毎日きちんと配っていたこと。

3 木村さんが一年間で直していきたくて思っていることは何ですか。「〜こと。」という言葉を使って書きなさい。 <10各5>

全力で取り組むあまり、おちゆううになってしまい、まわりが見えていないこと。

※「こと。」がなければ2点減点。(教師判断)

4 あいてに分かりやすくつたえるために気をつけることをまとめました。()の中に入る言葉を、 からえらんで記号を書きなさい。 <30各5>

○思ったことや (カ) を書き出す。

○書き出したことの (工) から、

何をいちばんつたえたいのかという、 (オ) を明らかにする。

○「始め」「中」「ウ」で文章を組み立てる。

○「ア」で、つたえたいことの中心を書き、「イ」でくわしく説明する。

ア	始め	イ	中	ウ	終わり
エ	全体	オ	中心	カ	考えたこと

二 つぎの漢字の 線のところは、どんな意味で使われていますか。 からえらんで、記号を書きなさい。 <20各5>

空

空白 (ウ)

ア おもて
イ そら
ウ から・何もなし

曲

作曲 (ウ)

ア まっすぐでない・まがる
イ つくる
ウ 音楽のふし

三 に漢字を書きなさい。 <20各5>

1 苦手 (にがて)

2 家族 (かぞく)

3 図書 委員 (いん)

4 島 (しま)



東 書	3 年	4 国上	物語をみじかくまとめてしようかいしよう ーワニのおじいさんのたから物ー ○ここが動いたことを詩で表そう
令6			
		P 64~83	
名	前	組	番
		評	点
		知識技能	/50
		思考判断表現	/50

1 つぎの文章を読んで、問題に答えなさい。『65』

「君に、わしのたから物をあげよう。うん、そうしよう。これで、わしも、こころおきなくあの世へ行ける。」
①ワニのおじいさんのせなかのしわが、じつは、たから物のかくし場所を記した地図になっていたのです。ワニのおじいさんに言われて、おにの子は、おじいさんのせなかのしわ地図を、しわのない紙にかきうつしました。

「では、行っておいで。わしは、この葉っぱのふんでもうひとねむりする。たから物ってどういうものか、君の目でたしかめるといい。」
そう言って、ワニのおじいさんは目をつぶりました。

おにの子は、地図を見ながら、とうげをこえ、けもの道を横切り、つり橋をわたり、谷川にそって上り、岩あなをくぐりぬけ、森の中で何でも道にまよいそうになりながら、**エ** ②地図の×^{ぼつ}じるしの場所へたどりつきました。
そこは、切り立つようながけの上の岩場でした。そこに立ったとき、おにの子は目を丸くしました。③口で言えないほどつくしいタヤケが、いっばいに広がっていたのです。

ウ、おにの子はぼうしを取りました。
これがたから物なのだ——と、おにの子はうなずきました。
ここは、世かい中でいちばんすてきなタヤケが見られる場所なんだ——と思いました。
その立っている足もとに、たから物を入れたはこがうまっているのを、おにの子は知りません。
おにの子は、**ア** タヤケを見ていました。

川崎洋「ワニのおじいさんのたから物」より

1 にあてはまる言葉を、 からえらんで記号を書きなさい。 <15各5>

ア いつまでも イ やっぱり ウ 思わず エ やつと

2 ワニのおじいさんのせなかのしわは、何のやぐわりをしていましたか。 <5>

たから物のかくし場所を記した地図 (教師判断)

3 ②地図の×^{ぼつ}じるしの場所へたどりつきましたとありますが、おにの子が、地図の×じるしの場所にとたどりつくまでに通った場所を三つえらんで○をつけなさい。 <15各5>

- () つり橋
- () 野山
- () 川ぎし
- () 岩あな
- () 森の中
- () がけの上の岩場

4 おにの子は目を丸くしましたとありますが、どうしてですか。そのわけを、「くから。」という言葉を使って書きなさい。 <10>

口で言えないほどつくしいタヤケが、いっばいに広がっていたから。
※理由を表す言葉がなければ2点減点。(教師判断)

5 おにの子が、たから物だと思ったものは何ですか。文章中から三字でぬき出して書きなさい。 <5>

タヤケ

6 あらすじをまとめるとき、どんなことに気をつけて書くとよいですか。() に入る言葉を、 からえらんで記号を書きなさい。 <15各5>

○場面ごとに() **イ** () をせい理し、その中で

() **ア** () を取り上げる。

() **ウ** () 言いかえるなどして、出来事のへんかを分かりやすくまとめる。

ア だいじなこと **イ** 起こった出来事
ウ みじかく **エ** 人物の話したこと

2 つぎの——の言葉は、雨がどのようににふる様子を表していますか。あてはまるものからえらんで、記号を書きなさい。 『15各5』

- 1 雨がぼつぼつふる。() **エ** ()
- 2 雨がしとしとふる。() **ア** ()
- 3 雨がばらばらふる。() **ウ** ()



ア 雨がしずかにふる様子
イ 雨が急にふる様子
ウ 大つぶの雨がまばらにふる様子
エ 雨がふり始める様子

3 に漢字を書きなさい。ひつようならおくりがなも書きなさい。 『20各5』

1 寒い。 <5>

3 血が出る。 <5>

2 集める。 <5>

4 安心。 <5>

(例) (教師判断)は、授業での指導をふまえ、記述より判断し、部分点を与えてください。

※無断で複写・複製をすることは禁じます。

東書	3年	5	令6 国上	書き手のくふうを考えよう ―「給食だより」を読みくらべよう― ○三年生の本だな	ローマ字①	組	番	点	知識技能 /60	思考判断表現 /40
P84~107				名 前		評				

二 次の二つの文章を読んで、問題に答えなさい。

【一つ目の文章】

しっかりと野さいを食べよう

給食で出した野さいが毎日のこっています。わたしたちは、みなさんに、しっかりと野さいを食べてほしいと思っています。なぜなら、野さいには、大切なえいようがあるからです。

たとえば、夏の野さいであるトマトには、ビタミンというものがふくまれています。このビタミンは、体の調子をととのえるのに、なくてはならないものです。このほか、トマトには水分も多くふくまれているので、あせをかくあついときに食べるのに、ちょうどよい野さいです。

野さいには、たくさんのえいようがふくまれています。給食でも、おいしい野さいを使った料理をたくさん出していきます。これからのあつきせつをのりこえられるように、しっかりと野さいを食べましょう。



【二つ目の文章】

しっかりと野さいを食べよう

給食で出した野さいが毎日のこっています。わたしたちは、みなさんに、しっかりと野さいを食べてほしいと思っています。なぜなら、育てている人たちのあいじょうがこめられた野さいをのこすのは、もったいないことだからです。

たとえば、夏の野さいであるトマトを作るためには、「わきめかき」という作業がいます。わきめかきは、一つ一つ手作業で行うのでとてもたいへんな作業ですが、トマトをおいしくたべてもらうために、あいじょうをこめて行っているのです。

育てている人たちのあいじょうがこめられた野さいが食品ロスになるのは、もったいないことです。育ててくれた人たちがえがおになるように、しっかりと野さいを食べましょう。



この二つの文章を書いた人がいちばんつたえたいことは何ですか。二つの文章から同じ一文を三十六字でぬき出して書きなさい。点()と丸()も一字に数えて書くこと。

い	野	さ	わ
と	さ	ん	た
思	い	に	し
っ	を	、	た
て	食	し	ち
い	べ	っ	は
ま	て	か	、
す	ほ	り	み
。	し	と	な

〔55〕

〔30各5〕

2 二つの文章を読みくらべ、どのような内ようが取り上げられているか、()にあてはまる言葉を書きなさい。

【一つ目の文章】

野さいには、大切な()がある。

給食でも、()おいしい()野さいを使った料理をたくさん出す。これからの()あつきせつ()をのりこえられるように、しっかりと野さいを食べよう。

【二つ目の文章】

育てている人たちの()あいじょう()がこめられた野さいをのこすのは、()もったいない()ことだ。

育ててくれた人たちが()えがお()になるように、しっかりと野さいを食べよう。

3 書き手のくふうを読み取るとき、どんなことに気をつけるとよいですか。()に入る言葉を、 からえらんで記号で書きなさい。

〔15各5〕

○同じことをつたえる文章でも、取り上げる内ようが()エ()ことがある。

○書き手のくふうは、()ア()、しゃしんの使い方にも表れる。それらがあるときには、()イ()とのつながりを考えながら読む。

ア 図や表 イ 文章 ウ 考える エ ことなる

二 漢字を書きなさい。ひつようならくりがなも書きなさい。

1 写 () しん

2 一生けん () 命 () めい

3 農家 () のう () 農 () 家 () か

4 夏は () 暑 () い () あつ () い

5 トマトの () 実 () み

〔25各5〕

三 次のローマ字の読み方を()にひらがなで書きなさい。〔10各5〕

1 buta () (ぶ た)

2 onēsan () (おねえさん)

四 次の言葉をローマ字で書きなさい。〔10各5〕

1 あひる () ahiru

2 がっこう () gakkō

(例) (教師判断)は、授業での指導をふまえて、記述より判断し、部分点を与えてください。

※無断で複写・複製をすることを禁じます。

東 書	3 年	6 国上	詩を読もう
令 6			紙ひこうき 夕日がせなかをおしてくる 案内の手紙を書こう 慣用句を使う
P 108~119	名	前	組 番
			評 点
知識技能	/50		
思考判断表現	/50		

■ 次の詩を読んで、問題に答えなさい。 『50』

夕日がせなかをおしてくる
まっかなうでで
歩くぼくらの
でっかい声でよびかける
さよなら さよなら
さよなら
ばんごはんがまってるぞ
あしたの朝ねすぞすな

阪田 寛夫

夕日がせなかをおしてくる
そんなにおすなあわてるな
ぐるりふりむき太陽に
ぼくも負けずどなるんだ
さよなら さよなら
さよなら 太陽
ばんごはんがまってるぞ
あしたの朝ねすぞすな

エ
カ
ウ

から



1 □にあてはまる言葉を、□からえらんで記号を書きなさい。 『15各5』

- ア ひいてくる イ あした ウ おしてくる
エ きみたち オ 前 カ うしろ

2 夕日がせなかをおしてくるとは、夕日のどんな様子ですか。「〴〵様子。」という言葉を使って書きなさい。 『10』

せなかをしてらして(帰りを急がせて)いる様子。
※「様子。」がなければ2点減点。(教師判断)

3 二か所の さよなら さよならは、だれが言っていますか。文章中からぬき出して書きなさい。 『20各10』

② さよなら さよなら (太陽) が言う。
③ さよなら さよなら ぼくら が言う。

4 さよなら 太陽は、どのように読みますか。一つえらんで○をつけなさい。 『5』

- (○) 大きな声で、力強く読む。
- () ひくい声で、おこったように読む。
- () 小さな声で、やさしく読む。

■ 案内の手紙にはどんなことを書くといいですか。①〜④にあてはまるものを、□からえらんで記号を書きなさい。 『20各5』

さわやかな秋風がふくころになりました。お元気ですか。

①

ぼくたちの小学校で学習発表会があります。一年生から六年生まで、クラスごとにげきや合しよう、合そうなどの発表をします。

ぼくたちのクラスは、「ドレミの歌」を合そうします。一生けん命練習しているので、

③

プログラムと地図をいっしょにおくりませう。ぜひ、見に来てください。

④

④	③	②	①
ア	ウ	エ	イ

ア 自分の名前
ウ 来てほしい気持ち
オ おれいの言葉

イ 相手の名前
エ 日時
カ あいさつの言葉

■ 次の慣用句の意味を□からえらんで記号を書きなさい。 『15各5』

- 道草を食う
 - ねこの手もかりたい
 - 馬が合う
- (ア) (ウ) (エ)



ア 気が合う。
イ とてもせまい。
ウ わずかなたすけもほしくなるくらいいそがしい。
エ ほかのことをして時間を使う。

■ □に漢字を書きなさい。ひつようならおくりがなも書きなさい。また、()に漢字の読み方をひらがなで書きなさい。 『15各5』

1 落とす。 おとす
2 助ける。 たすける

3 学校に 通う。 (かよ) ()



(例) (教師判断)は、授業での指導をふまえて、記述より判断し、部分点を与えてください。

※無断で複写・複製をすることを禁じます。

1 グループで話し合うときに気をつけることをまとめました。() にあてはまる言葉を、 からえらんで記号を書きなさい。

○話し合いを進める役わりを () **エ** () という。

○はじめに、話し合いの目的 () **ウ** () をたしかめる。

○話し合いの区切りで、それまでに考えられた考えや決まったことを () **ア** () する。

アせい理 イさんかする人 ウ進め方 エ司会

2 次の文章を読んで、問題に答えなさい。 『50』

「さあ、お食べよ。ぼくと半分だよ。」
 じんぎは、チョコレートはすきではなかった。

ウ、目を細くして受け取った。じんぎはうれしかったのだ。

それから男の子は、毎日やってきた。じんぎは、もうねむらないでまっていた。やってくるたびに、男の子はチョコレートを持ってきた。そして、お母さんのことを話して聞かせた。

じんぎはのり出して、うなずいて聞いていた。

ア、サーカスがあしたで終わるとい

う日、男の子はいきをはずませてとんできた。「お母さんがね、もうじき、たい院するんだよ。それにおこづかいもたまったんだ。あしたサーカスに来るよ。火の輪をくぐるのを見に来るよ。」

男の子が帰っていくと、じんぎの体に力がこもった。目が



「……ようし、あした、わしはわかいときのように、火の輪を五つにしてぐりぬけてやろう。」

1 () にあてはまる言葉を、 () からえらんで記号を書きなさい。 『30各10』

アイいよ イだから ウけれども エすると

2 () にあてはまる言葉を、一つえらんで○をつけなさい。 『10各5』

() (ぐるりと) () (ピカッと)
 () (どんよりと) () (しよぼしよぼと)

3 目を細くして受け取ったときに、じんぎはどう思いましたか。 『10』

(男の子が自分のチョコレートを半分こしてくれたことが) うれしい(と思った)。(教師判断)

4 男の子がお母さんのことを話して聞かせたとき、じんぎはどのような様子で聞いていましたか。文章中から十一字でぬき出して書きなさい。(「、」も一字と数える) 『10』

のり出して、うなずいて聞いていた。

5 いきをはずませてとんできたとありますが、男の子が、じんぎに知らせたことは何ですか。「〜こと。」「〜こと」という言葉を使って二つ書きなさい。 『10各5』

お母さんが、もうじきたい院すること。

あしたサーカスに来ること。

(火の輪をくぐるのを見に来ることも可)

6 あしたのサーカスで、じんぎは何をすることにしましたか。「〜こと。」「〜こと」という言葉を使って書きなさい。 『10各5』

(わかいときのように)

火の輪を五つにしてぐりぬけること。

※「こと。」がなければ2点減点。(教師判断)

3 次の文は主語とじゅつ語のつながりにおかしなところがあります。主語とじゅつ語のつながりが正しくなるように直し、() にあてはまる言葉を書きなさい。 『10各5』

①きのう食べたのは、カレーを食べました。きのう食べたのは、() **カレーです** ()。

②わたしは、すきなものは、からあげです。() **わたしのすきなものは** ()、からあげです。
 () **わたしがすきなものは**

4 () に漢字を書きなさい。ひつようならおくりがなも書きなさい。 『10各5』

1 **消** (しょう) ぼう
 2 **運** (はこぶ) び

東 書	
3年	2
令6 国上	
○メモを取りながら話を聞こう 読んで考えたことをつたえ合おう ― 自然のかくし絵 ―	
P 38~55	
名	前
	組
	番
評	点
知識技能	/35
思考判断表現	/65

※無断で複写・複製をすることを禁じます。

聞き取り問題

※はじめにテストを裏返して配る。

必要であれば、学級の実態に応じて言葉を添えてもよい。

- 聞き取り問題を始めます。テストは裏になっていきますか。(確認する。)テストの裏にメモを取りながら聞いてもいいです。今から前川さんがスーパーマーケットで働く人に話を聞いた様子を二回読みます。全部聞き終わってから、問題に答えなさい。

スーパーマーケットで働く人の話

「スーパーマーケットでは、どんな工夫をしていますか。」
 「わたしたちの店で働く人たちの工夫を、三つお話しします。」
 一つ目は、値札を見やすくしています。とくに、おすすめの商品は赤色で目立つようにして、お客さんによく見てもらえるようにしています。
 二つ目は、たくさんの商品を置くことです。お客さんが買いたいと思う物がないと、がっかりさせてしまうことになるので、お客さんがほしいと思う物を考えてお店に置くようにしています。
 三つ目は、さわやかな挨拶と笑顔です。開店前には、みんなで挨拶と笑顔を確認するようにしています。お客さんに気持ちよく買い物してもらうためです。
 このように、お店に来ていただいたお客さんに喜んでもらえるように、いろいろな工夫をしています。」
 (もう一度読みます)

以上で読むのは終わりです。テストを表にして問題に答えなさい。

音声データ



※問題文が読み上げられます。